



教職員等記章
(平成 15 年 4 月導入)



学校から家庭へ、地域から地域へ、そして世代から世代へ。
いろいろな“学び”の姿をお伝えする教育プレス。保護者の皆さんへ教育のあれこれをお知らせします。

ばとん・ぱす

熊 本 県 教 育 広 報 誌

熊本県教育委員会



vol.57

熊本県教育庁教育政策課
令和 3 年 (2021 年) 3 月

「未来の創り手」となる子供たちが光り輝く学校になるために 学校から体罰をなくします

学校における 体罰防止！リーフレット



「未来の創り手」となる子供たちが
光り輝く学校になるために

目の前の子供たちに、どのような 未来を歩んでほしいですか

県教育委員会では、教職員一丸となり、児童生徒、保護者、県民の皆様から信頼され、各学校において「未来の創り手」となる子供たちが光り輝くよう、「学校における体罰防止！リーフレット」を作成し、教職員に配付しました。



「体罰を許さない」という共通認識の下、教職員一人一人が子供たちの心に寄り添う指導を行っていきます。

○児童生徒に自己存在感を育む声かけをします



あなたが掃除を頑張っているおかげで、教室がいつもきれいで気持ちいいね。ありがとう。

○教師と児童生徒が共感的な人間関係を育成します



今日提出ができなかった理由を教えてもらってもいい？

○児童生徒に自己決定の場を与え、自己の可能性を開発援助します

どうしたらよかったのかな。これからはどうしていいかな。



熊本県では体罰防止リーフレットを各学校の研修等で活用し、子供たちが光り輝く学校づくりを進めていきます。

リーフレットは、県教育委員会 HP をご覧ください。

<https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/88959.html>



この記事に関する問い合わせ先：義務教育課 096(333)2689

「熊本の学び推進プラン」 ～子供たちが自らの学びをデザインできるように～

本年度は、コロナ禍や令和2年7月豪雨災害の影響を踏まえ、「本県の子供たち誰一人取り残すことなく最大限学びを保障する」ことを目標に、県全体で取り組んできました。

今回、昨年12月に実施した「熊本県学力・学習状況調査」の結果についてお知らせします。

教科に関する調査結果（※表1参照）

○昨年度と比較して、全国平均を上回る教科が増え、全体として向上。

学習や生活習慣に関する質問紙調査結果

○「家で自分で計画を立てて勉強している」子供は、小学5年生を境に減少する傾向。（※表2参照）

○「先生がほめたり、励ましたりしてくれている」と感じている子供の割合は、昨年度に比べて増加。

ご家庭へのごお願い

○各学校から配付された個人票を参考に、各家庭でも「認め、ほめ、励まし、伸ばす」という姿勢でお子さんのやる気を喚起していただき、子供たちが自分の学び方や生活を見つめ、自らの学びをデザインできるようにご支援をお願いします。

【表1】教科に関する調査結果

※数値は、全国平均値を100としたときの県平均値の割合
※全国平均値は、同調査を受けた他県等の結果を含めた参考値
(全国平均以上の数値には、着色しています。)

小学校	3年		4年		5年		6年	
教科区分	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
R2年度	98.6	102.3	101.2	107.5	97.8	102.6	102.6	106.4
R1年度	97.9	96.3	99.5	100.3	98.1	96.5	100.3	100.2
中学校	1年			2年			※本調査結果の詳細については、  こちら	
教科区分	国語	数学	英語	国語	数学	英語		
R2年度	99.7	100.1	97.6	97.3	96.2	93.8		
R1年度	97.7	98.9	94.3	95.7	95.1	89.9		

【表2】質問紙調査結果

家で自分で計画を立てて勉強していますか。
(いつも+だいたい)※小3・4年は類似項目

学年	R2年度	R1年度
小学3年	53.4%	52.9%
小学4年	49.1%	51.5%
小学5年	61.8%	57.6%
小学6年	59.1%	59.5%
中学1年	51.8%	50.7%
中学2年	46.4%	44.6%

この記事に関する問い合わせ先：義務教育課 096(333)2688

令和4年度熊本県公立学校教員採用選考考査について

1 日程及び内容

(1) 第一次考査 令和3年7月11日(日)
内容：筆記試験(教職科目、専門教科等)〈全校種・職種〉
実技〈中・高音楽、中・高美術、中・高保健〉

(2) 第二次考査 令和3年8月15日(日)及び8月16日(月)～20日(金)の指定した日
内容：論述、個人面接等〈全校種・職種〉、実技〈中・高英語、中・高家庭〉



2 主な変更点

日程、変更点など→

- ①第一次考査における専門教科等(実技教科以外)の考査時間を100分から80分に短縮
- ②第二次考査における中学校技術の実技考査を廃止
- ③社会人特別選考の受考資格において、私立学校教員及び塾講師等の「教育関係者」も対象

※詳細は、5月上旬頃に発表する実施要項で確認してください。

3 パンフレット等について

(1) パンフレットについて

「令和4年度熊本県公立学校教員採用選考考査」のパンフレットを熊本県教育庁教育総務局学校人事課(熊本県庁行政棟新館7階)ほか各教育事務所等で配布しています。県教育委員会HPにも掲載しています。

(2) webメッセージについて

「先輩からのwebメッセージ動画」を県教育委員会HPに掲載する予定です。

パンフレット→



4 臨時的任用教員等について

熊本県教育委員会では、市町村立学校及び県立学校で勤務していただく臨時的任用教員等を随時募集しています。いくつかの条件を満たせば、教員採用選考考査において、教職科目が免除となる場合があります。詳細は、下の問い合わせ先までご相談下さい。

この記事に関する問い合わせ先：学校人事課 096(333)2695(小中)・2694(県立)

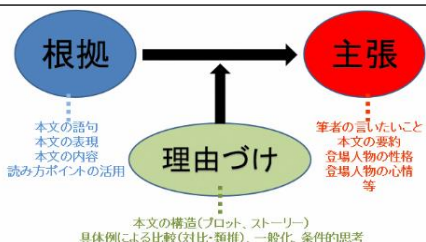
一人一人が輝く分校生！ ～生徒の主体性の育成や対話的な言語環境の充実を図る！！～

熊本県立人吉高等学校五木分校

人吉高校五木分校では、県教育委員会の指定事業「学びのユニバーサルデザイン」(UD)構築事業の実践校として、多様な生徒たちが互いに支え合い、充実した学校生活を送ることができるようになることを目標に、ユニバーサルデザインの視点を踏まえて、生徒の主体性の育成や対話的な言語環境の充実に取り組んでいます。

◎各教科で取り組むUDの授業づくり

根拠・理由づけ・主張の3点セットで文の構造を図示

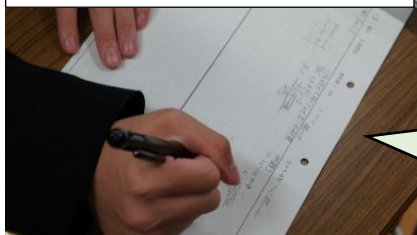


【国語】文章を読解する場面で、筆者の主張とその根拠となる部分等を「3点セット」で整理。読解力の向上と、主体的・対話的な学習につなげます。



「3点セット」を意識して文章を読むことで構成がわかりやすくなり、読解力が向上するとともに、表現力も向上しました。

「学びのUDノート」で板書を整理



前時の復習	本時の目標	例
例・演習	例・演習	例・演習



【数学】6ブロックに分けた「学びのUDノート」を活用し、板書内容を整理して、記入できるよう工夫しました。

ノートがまとめやすくなりました。前の時間で学習したことが一目で確認でき、振り返りもしやすくなりました。

◎見通しをもって主体的に学べる環境づくり

登校後の手順

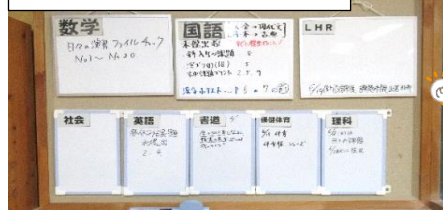


登校後の活動を「見える化」して、手順をわかりやすく整理しました。



登校後の活動がルーティン化され、準備万端で授業に臨むことができます。

教科連絡用ホワイトボード



「教科連絡」「提出物の内容」「締切日」など連絡事項を「見える化」して教室後方のホワイトボードに掲示しました。



掲示内容を確認することで、何をいつまでにしなければいけないのか見通しをもって行動できています。

この記事に関する問い合わせ先：特別支援教育課 096(333)2683

新型コロナウイルス感染症に関する偏見や差別を防止するために

令和3年2月3日、新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部が改正され、新型コロナウイルス感染者やその家族、医療従事者等の人権が尊重され、偏見や差別を防止するための規定が設けられました。

各地域の学校では、児童生徒が中心となって地域と連携し、偏見や差別の防止に向けた取組が行われていますので紹介します。



山鹿市立鹿北小学校

＜叶^{かな}うリボン運動＞

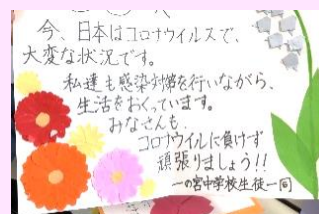
自分や他の人たちの大切な命や人権を守るため、叶^{かな}うリボン運動^{かな}に取り組んでいます。叶うリボンは、結び目の表(口)と裏(十)で「叶」を表しています。鹿北町から発信し、多くの方へ届けられるよう、PTAとも連携して配付してきました。差別や偏見の防止そして感染拡大防止のために頑張っている方々への感謝とエールを送ります。



阿蘇市立一の宮中学校

＜地域に折り紙の花をプレゼントしよう＞

新型コロナウイルスの影響で、人との交流が減る現状の中、地域に元気を届けるために全校生徒で折り紙の花を作り、メッセージを添えて地域の特別養護老人ホームやデイセンターに届けました。



荒尾市立荒尾第三中学校

＜感謝の気持ちを伝える“鶴文字”作成＞

最前線で新型コロナウイルスと闘っておられる医療従事者の皆様に対し、全校生徒で折り鶴を折って「感謝」の文字を作成し、荒尾市内の病院に届けました。



県立上天草高等学校

＜感染対策ステッカー作成＞

新型コロナウイルス感染症に負けない安心・安全な上天草市を願い、上天草市役所と協力して、キャラクター「あマスク四郎」の感染対策ステッカーを制作しました。ステッカーは市内の施設や店舗で掲示されています。



熊本県教育委員会 地域人権教育指導員研修会 (R3.2.26)

「新型コロナウイルスに罹患して」 前田 強(つよし)さん(飲食店経営)



＜学校へ伝えたいこと＞：店名公表後に、息子が通う中学校からは、「学校を上げて差別や偏見から息子を守る」と言っていただき安心しました。日頃の教育が何より大事だと私は考えています。

＜子供たちへ伝えたいこと＞：もしも自分や家族が、友達が感染したらどうするかというのを常に考えて、思いやりを持って人に接してほしいです。悪いのは感染した人ではなく、ウイルスです。これを絶対に忘れずに行動してほしいと思います。

この記事に関する問い合わせ先：人権同和教育課 096(333)2702

スポーツビッグイベント

いよいよ開幕!! 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

1964年の開催以来、57年ぶりにオリンピックが日本で開催されます。今大会は新型コロナウイルス感染拡大の影響による1年間の延期を経て、オリンピック競技が令和3年7月23日(金)～8月8日(日)の日程(※)で、33競技339種目を42会場で実施予定です。パラリンピック競技は8月24日(火)～9月5日(日)の日程で、22競技539種目を21会場で実施予定です。詳しくは東京2020組織委員会HPをご覧ください。

(※)一部の競技は7月21日(水)から開始予定



『オリンピック・パラリンピック教育』とは…

オリンピック・パラリンピックを題材に、日本全国の小・中・高・特別支援学校で行われている教育です。具体的には以下の3つの目的を達成することを目指しながら、児童生徒に**これからのグローバル化・変化の激しい時代を生き抜いていくための力**を育みます。

①スポーツの意義や価値等
に対する理解や関心の向上

②生涯を通じたスポーツへの
主体的な参画の定着・拡大

③若者に対する、これからの社会に
求められる資質・能力等の育成

オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業

「オリ・パラ教育推進校」における学習活動

熊本県・熊本市では令和2年度のオリ・パラ教育推進校として23校の小・中・高・特別支援学校を指定し、オリンピック・パラリンピアン等との交流による「努力や目標を持つことの大切さ」を学んだり、障がいのある方との交流等を通して多様性を理解しつつ、共に生きていく力を身に付けたりする学習等が行われています。

東京2020オリンピック・パラリンピック・マスコット
オリ・パラ教育実施校(通称: ようい、ドン! スクール)
での学習活動において使用が許可されています。



県内で「聖火リレー」が行われます!!

5月5日(水)と6日(木)に県内13カ所を巡るオリンピック聖火リレーが実施予定です。8月16日(月)には県内30市町村で採火した火を集荷して、一つの「熊本の火」にするパラリンピック聖火フェスティバルが実施予定です。



熊本県関係アスリートの活躍に期待!! ～くもとワールドアスリート事業～

熊本県では、オリンピックをはじめとする、国際スポーツ大会で活躍する資質を持ったアスリートの育成・強化活動を『くもとワールドアスリート事業』として支援しています。今年の東京2020オリンピック競技大会では、ボクシングの成松大介選手(熊本農高卒)やケイリンの小林優香選手(必由館高卒)が、パラリンピック競技大会では、柔道の平井孝明選手(県立盲学校卒)やゴールボールの浦田理恵選手(鹿本高卒)がすでに日本代表内定を決めています。同大会及び各種国際スポーツ大会における多くの本県関係アスリートの活躍が期待されています。

この記事に関する問い合わせ先: 体育保健課 096(333)2710

きくちじょう 「鞠智城特別ガイドツアー西側土塁」を開催しました！

令和3年1月10日（日）に鞠智城の土塁の上を歩く特別ガイドツアーを開催しました。
八角形建物がシンボルの鞠智城ですが、城を囲む「土塁」も魅力の一つです。

イメージキャラクター「ころう君」



土塁とは、城を守る壁のこと。
もともとの自然の地形を利用し
たり、土を固めて高い壁をつく
って敵に攻め込まれないように
しました。

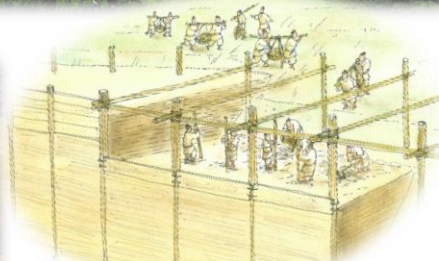


西側土塁



土塁の上を探検気分で歩こう！

土塁の断面



土塁をつくる様子（イメージ）

土塁を登っていくと…



灰塚展望所

最高の眺め！
ここで見張りをしたのかも！



←^{すず}が^{こしよ}涼みヶ御所

地元に伝わる「^{よなばるちやうじゃ}米原長者
伝説」の長者どんが涼ん
だ場所だと言いつた
ています。

大きなワクド石発見→
その名の通りカエルそっ
くり。



鞠智城について
詳しくは HP
を check !



この記事に関する問い合わせ先：歴史公園鞠智城・温故創生館 0968(48)3178

編集・発行：熊本県教育庁教育政策課

〒862-8609 熊本市中央区水前寺 6 丁目 18 番 1 号

Tel : 096(333)2699 Mail : kyouikuseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

☆本誌に対するご意見やご感想はお気軽にどうぞ☆